

臨床情報及び検体等の研究利用に関する情報公開文章

研究課題名 『骨粗しょう症患者の継続的な自己注射指導について 』

研究機関名 JCHO さいたま北部医療センター

【研究の目的・意義】

目的：

共通したチェックリストを用いて、初回以降も指導することによって患者が自己注射に対する不安や疑問をなくし、自己注射を確実にできるようにしていくため。

意義：

患者の注射に対する不安や疑問をなくし、注射の手技を確実なものとする事ができる。また整形外科看護師の共通の認識で指導することが出来る。

【医学的貢献】

指導する整形外科看護師が同じチェックリストを使用し、共通の認識で指導することが出来る。また患者の注射に対する不安や疑問をなくし、注射の手技を確実なものとする事ができる。

【調査及び、検査項目】

初回はデモ機・動画を用いて説明し、デモ機にて手技の確認をする。

2回目以降は、自己注射器具を持参していただき、実際に自己注射をしていただく。看護師が、チェックリストに沿ってきちんとできているかチェックする。またその際に疑問点や不安などを聞き指導に反映していく。

【対象及び対象となると予想される症例数】

対象者：

当院整形外科で骨粗しょう症と診断され、自己注射が開始になった患者。

予想される症例数： 10 件

【実施期間】

令和 6年 9月 1日～令和 6年 12月 31日

【個人情報について】

この研究はさいたま JCHO 北部医療センター倫理委員会の承認を得て実施するものです。

研究に利用する患者様の個人情報はすべて削除し、厳重に管理致します。

今回の研究での結果及び成果を医学学会等にて報告する可能性がございます。

本研究に対しご意見、ご質問のある方、診療情報や採取検体等の提供を承諾されない方はお手数ですが、下記までご連絡お願い致します。

【研究に関する問い合わせ先】

JCHO さいたま北部医療センター

看護部 辻 尚子

048-663-1671 (代表)